

経営比較分析表（令和3年度決算）

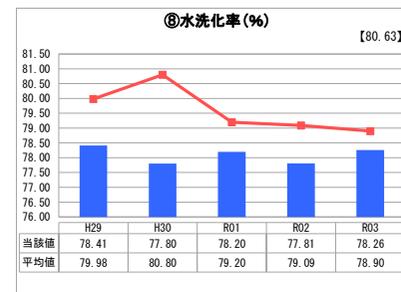
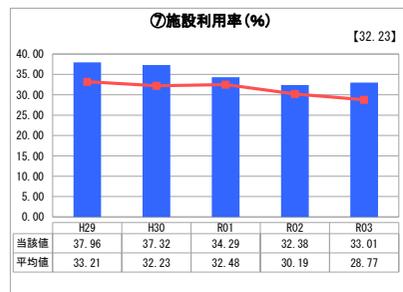
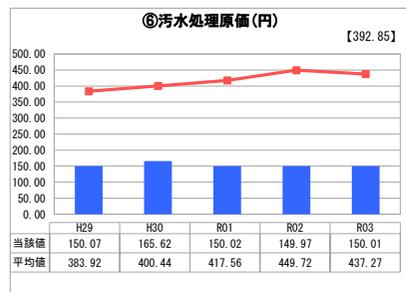
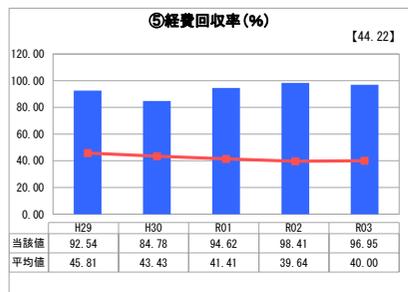
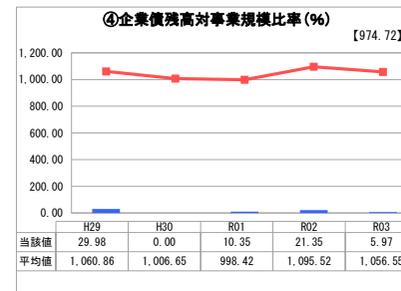
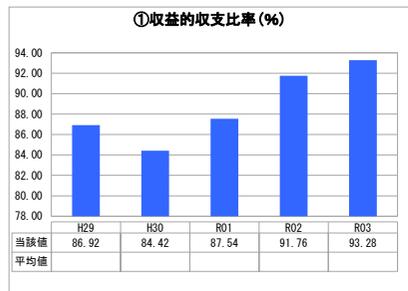
宮崎県 川南町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|------------|--------------|---------|---------|---------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 漁業集落排水 | H2 | 非設置 |
| 資金不足比率 (%) | 自己資本構成比率 (%) | 普及率 (%) | 有収率 (%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円) |
| - | 該当数値なし | 5.77 | 83.45 | 2,750 |

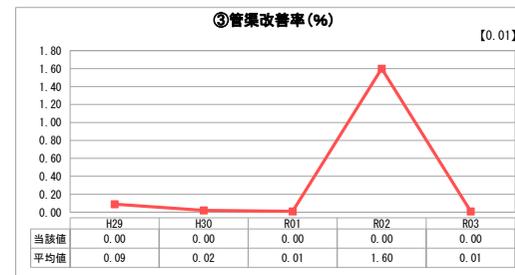
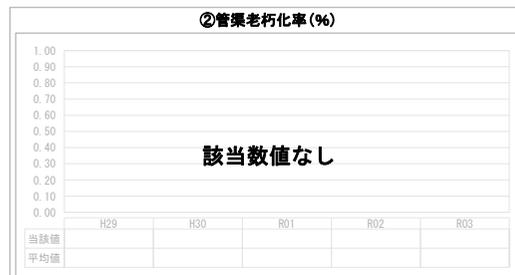
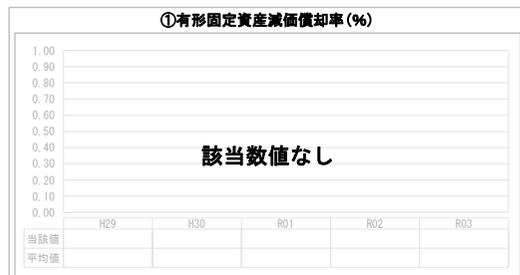
| 人口 (人) | 面積 (km ²) | 人口密度 (人/km ²) |
|-------------|---------------------------|--------------------------------|
| 15,284 | 90.12 | 169.60 |
| 処理区域内人口 (人) | 処理区域面積 (km ²) | 処理区域内人口密度 (人/km ²) |
| 874 | 0.18 | 4,855.56 |

| グラフ凡例 | |
|-------|---------------|
| ■ | 当該団体値 (当該値) |
| — | 類似団体平均値 (平均値) |
| 【 | 令和3年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は、回復傾向にあります。工事等の資本的支出が減少傾向にあることが費用抑制に繋がっていると考えられます。
 ②累積欠損金比率は、該当数値なしです。
 ③流動比率は、該当数値なしです。
 ④企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均値を大きく下回っておりますが、施設等の老朽化が進んでおり、今後、比率の上昇が考えられます。
 ⑤経費回収率は、類似団体平均値に比べると、大きく上回っておりますので、この状況を継続したいと考えております。
 ⑥汚水処理原価は、ここ数年同じような値となっており、類似団体平均を大きく下回っておりますので、この水準を保持していきたいと考えております。
 ⑦施設利用率は、区域内人口に比例し、下降傾向にあります。類似団体平均も同じように推移しており、どの地域も同じ課題を抱えていると分析しております。
 ⑧水洗化率は、地域内人口が減少しておりますが、横這い状況にあり、新規の下水道加入者が少ないことが考えられます。

2. 老朽化の状況について

供用開始から30年程経過しておりますので、更新工事を計画的に行う時期に来ていると考えております。施設の長寿命化等に取り組み、通常に稼働しておりますので、機器の点検報告を精査し、時期が来たら、更新工事をする予定にしております。

全体総括

地域内人口の減少が進んでおり、どこで歯止めがかかるか想定できておりません。また、施設の更新も近づいているため、適正規模の把握等、整備・管理するための中長期的な推計が必要となってきております。健全経営を行うための課題解決が必要だと考えております。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。